

京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行
第192号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 吉岡 徹 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

5月19日	Union Up 2013 (10~みやこめっせ)
5月22日	米軍専用レーダー基地設置の撤回を求める京都府民の会結成集会 (18:30~ラポール京都ホール)
5月25日	労働安全学校 (10~ラポール京都)
5月28日	最賃デー(中央行動)
6月1日	年金問題学習会(13:30~ラポール京都)、原発ゼロネット学習会(10~新町会館)、関電前デモ(13:30~)、大阪原発訴訟団結成総会(15~キャンパスプラザ)
6月2日	脱原発中央集会(東京・明治公園)・官邸包囲行動
6月8日	地域労働運動研究交流集会(10~社会福祉会館)
6月16日	沖繩連帯京都集会(13:30~円山音楽堂)

主な日程



記者、TPP参加反対京都ネットワークを代表して京都農民連・安田政教書記長、自由法曹団京都支部・中村和雄幹事長がそれぞれあいさつをおこない、京都府知事、京都市長のメッセージが紹介されました(要旨は別項)。続いて、争議団が紹介され、代表として、JAL不当解雇撤回裁判原告団の小森啓子事務局次長、全厚生不当解雇撤回京都闘争団の谷口務団長、京都府農協労働連京都農協労働組・石岡則弘委員長が、それぞれの争議への支援の訴えを行いました。大会は、メーデー宣言を採択後、北、中、南の3つのコースに分かれて市内をデモ行進しました。

第84回全京都統一メーデー

生活と労働が悪化する アベノミクスはごめん

第84回メーデーは5月1日、府内12会場で開催され、1万1700人が参加しました。
二条城前で開催された全京都統一メーデーには、約8000人が参加しました。安倍内閣が進める「アベノミクス」やTPP参加、解雇自由化などの労働規制緩和、憲法改悪、原発推進などの悪政が進められる中、参加者は、さまざまな要求を掲げて、デモで市民にアピールしました。



吉岡徹大会実行委員長あいさつ(要旨)

安倍政権が財界・大企業・アメリカのための政策を推進する中で今年のメーデーが開催されました。
アベノミクスと称した経済政策で円安株高となり、ガソリン、電気料金、小麦粉、食用油などが値上がりし庶民の生活を直撃しています。これは、アベノミクスが庶民のためではなく資産家、財界・大企業のものであることを示しています。アベノミクスの本当の狙いは、景気上昇を演出し、来年4月の消費税増税と社会保障大改悪を行うことにあります。さらに、200兆円もの不急不急の大型公共事業のバラまき、原発や武器の輸出、経ヶ岬への米軍Xバンドレーダー基地設置、改憲発動要件緩和の為の憲法96条の改悪などを狙っています。国民へのさらなる負担増による不満の解消に利用されているのが公務員バッシング、公務員の賃金・退職金のカットなどです。これは、地域循環型の経済再生に負の作用を起し、民間の賃金や最低賃金、年金の切り下げ等負の悪循環をつくりだします。
日本がアメリカの従属国となり棄民政策とも言えるTPP参加やくらしと経済を破壊する消費税増税を断じて許さず、国民生活の危機突破、改憲阻止に向けた反転攻勢をかける決意を示し、参議院選挙勝利に向けて行動を開始しましょう。

二条城前のメーデー集会 別項。来賓として、日本では、吉岡徹大会実行委員長が 共産党京都府委員会・井上主権者を代表してあいさつ さとし参議院議員、新社会をおこないました(要旨は 党京都府本部・駒井高之書



安倍内閣と対決

許せません

憲法改悪、TPP参加、解雇自由化

安倍内閣がTPP参加、憲法96条改悪、解雇の自由化、原発推進などを次々と打ち出す中、メーデーでは、安倍内閣への怒りの声を反映したデモやプラカード、横断幕が。アベノミクスについても、3本の矢というが、すべて財界や富裕層のためのものとのデモもいくつか出ました。労働者の賃金引上げ、最低賃金を1000円に、TPP参加反対、消費税増税中止、解雇自由化などの労働規制緩和反対、憲法改悪反対、原発をゼロになどのたたかいを強めましょう。



労働者の生活が困窮している。安倍政権と財界が労働者の生活をいかにして悪くしているのかわれ、また、改悪の流れが加速されている。自由の暗黒の時代に引き戻す極めて危険な兆候。賃上げ、労働条件の改善、生活向上のたたかいを突き進めよう。同時に、改悪阻止、脱原発、消費税増税反対、反TPPをかかげた大衆闘争、共同闘争を強めよう。

京都府山田啓一知事、京都市門川大作市長からお祝いのメッセージをいただきました。

来賓あいさつ

日本共産党 参議院委員会 井上さとし
安倍内閣の暴走が加速し、同時にボロ口でははじめている。国民の収入が減り、内需が冷え込んでいく。金融緩和しても国民生活に大きな負担増と経済の混乱もたらさず、原発即時ゼロ、改悪阻止、Xバンドレーダー配備反対を各分野のたたかいを同時進行的に展開しよう。

新社会党 書記長 駒井 高之
労働者の生活が困窮している。安倍政権と財界が労働者の生活をいかにして悪くしているのかわれ、また、改悪の流れが加速されている。自由の暗黒の時代に引き戻す極めて危険な兆候。賃上げ、労働条件の改善、生活向上のたたかいを突き進めよう。同時に、改悪阻止、脱原発、消費税増税反対、反TPPをかかげた大衆闘争、共同闘争を強めよう。

自由法曹団 幹事長 中村 和雄
TPP参加問題は、7月にも交渉参加が日程にのぼっている。日米事前協議では、自動車や保険をアメリカの要求を丸飲みし農産物の関税については、言もふれられていない。安倍内閣は国益を売ったといえるが、ごまかす国民をだますつもりである。6月30日(大分県)北九州TPP参加反対市民集会を大きく成功させ、TPP参加阻止へ全力をあげる。

中コース



北コース



南コース



デコ・プラコンクール

第84回全京都統一メーデー デコレーション・プラカードコンクール

●デコレーションの部

	北コース	中コース	南コース
1位	京建労伏見支部: 「今でしょ! 農業復興、脱原発、憲法守れ」	通信労組京都支部: 「憲法9条改悪は許さない」	合同機織労組: 「憲法96条改悪許すな 民主主義と国民の命・暮らしを守ろう」
2位	府立高教組朱雀全定分会: 「安倍政権、悪政やめろ (3本の矢、3つの盾...)」	京都南病院労組: 「賃金上げろ ポーナスタップ」	国労京支: 「JRは安全守れ」
3位	府職労連女性部: 「大飯原発停止、東北被災者支援」	全国一般京都流通サービス商業分会: 「原発いや 事故はおきものさー」	機関紙印刷労組: 「保育所がある・原発止め」

●プラカードの部

	北コース	中コース	南コース
1位	京都市職労院支部: 「水色の傘に要求掲げ 増員、夜勤改善、院内保育所」	京都民医労北支部: 「私たちの好きな8」	建交労女性部: 「憲法9条、96条変えるな」
2位	私鉄連同志社労組: 「私学助成増やして」	福祉保育労西京支部: 「いもむしも訴える」	友禅一般: 「ストップTPP参加、ストップ消費税増税、ストップ憲法96条改悪」
3位	自由法曹団: 「ワイラピース9条」	日本共産党: 「増税と就職難のどるま」	島津関連サービス労組: 「サービス残業をなくすのはいつだ、今でしょ」

※写真コンクールは、5月22日応募締め切りです。



府内各地でメーデー開催

府内各地では11ヶ所でメーデーが開催され、約3,000人が参加しました。天候が悪かったところもありましたが、メーデー集会とデモが実施されました(6月5日現在集約のところを掲載しました)

「メーデー宣言」

第84回全京都統一メーデー宣言

私たちは、本日、「働くものの団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう」のスローガンを掲げ、闘争と伝説を継ぎ、第84回全京都統一メーデーを開催しました。

すべての働く仲間のみならず、市民のみならず、労働者の生活が困窮している。安倍政権と財界が労働者の生活をいかにして悪くしているのかわれ、また、改悪の流れが加速されている。自由の暗黒の時代に引き戻す極めて危険な兆候。賃上げ、労働条件の改善、生活向上のたたかいを突き進めよう。同時に、改悪阻止、脱原発、消費税増税反対、反TPPをかかげた大衆闘争、共同闘争を強めよう。

京都府山田啓一知事、京都市門川大作市長からお祝いのメッセージをいただきました。

2013年5月15日 第84回全京都統一メーデー大会

全厚生不当解雇撤回報告集会

人事院への不服申し立て

大阪で勝利判定

解雇自由許さないたたかひ強める



全厚生不当解雇撤回支援共闘会議は、4月25日に報告集会を開催し60名の参加がありました。今回の報告集会では、人事院に不服申し立てをしていった者のうち、秋田3名(不当判定)と大阪1名(勝利判定)の判定が出されたもので、京都の15名のたたかひの現状と今後の取組について学習・報告がありました。

集会では、世話人を代表して梶川京都総評事務局長が、「公務員攻撃が強まった中で起こった不当な解雇であり、必ず勝利しなければならぬ。この決意を表明する原告団(4月25日、ラポール京都会議室)

の解雇を許せば解雇自由な国にされてしまう。みなさんの協力をお願いしたい」と挨拶され、続いて弁護団の渡辺弁護士から、人事院や裁判の取組状況が報告されました。報告では、国が十分な解雇回避努力を行ってこなかったこと、秋田、大阪の判定で人事院の限界がわかったこと、裁判では秋以降に原告の証人尋問が予定されヤマ場を迎えることなどが報告されました。

最後に、橋下大阪市長が職員を簡単に分限免職(整理解雇)できる条例を作ろうとしているのは、社保庁の解雇と同じ方法を取り入れようとしているため、このたたかひに勝利し、労働者の解雇自由を許さないたたかひにつなげていこうと報告されました。

京都総評

賃金引き上げへ

引き続きとりくみ強める

最低賃金の大幅引き上げ求め労働局交渉

京都総評は4月19日、労働局交渉を行い、最低賃金の大幅な引き上げなどを求めました。京都総評からは吉岡議長をはじめ11名が参加。労働局は岡嶋賃金室長が対応しました。現在の時間額759円では年収で150万円程度にしかならずワーキングプア状態で、大幅引き上げと中小企業支援策の京都への適用と大幅な改善を求めました。室長は「中小企業支援策が必要とのことについては十分理解できる。本省に伝える」と回答しました。京都総評

公務員賃金引き下げするなと要請

京都総評は4月25日に京都市、26日に京都府に対して、公務員賃金を引き下げないよう求めました。これは、政府が今年度予算で地方自治体に対して公務員の賃金の引き下げを強要するために地方交付税を削ったことに関連しておこなったもの。京都市では、勤労市民室松森部長が、京都府では荒田労働局長が対応しました。

京都に米軍基地!?

22日に撤回求め府民の会を立ち上げへ

日米両政府によって、京丹後市・経ヶ岬に米軍基地が設置されようとしています。米国のミサイル防衛のための「目」となるXバンドレーダー設置の基地で、米軍と軍属1600人ほどを配備するとしています。防衛省は「日本の防衛のため」という説明をしています。ですが、日本もアメリカもすでに、アジア・太平洋地域で、十分なミサイル探知能力を持っており、全く説得力がありません。

この米軍基地の設置に反対しよう、京丹後市では、5月1日に設置に反対する連絡会が結成されました。5月22日には、京都共

同センターのよびかけで、設置に反対する京都府民の会が結成集会をおこないました。多くのみなさんの参加をよびかけています。

米軍基地いらない京都府民の会 結成集会

特別報告

「ミサイル防衛最前線 経ヶ岬Xバンドレーダー配備」

斉藤 光政さん

(東奥日報社編集委員・論説委員)

●とき: 5月22日(水)

午後6時30分開会

●ところ: ラポール京都 2階ホール

(京都市中京区四条御前北西)

5・3 憲法集会に2400人

ジェームズ三木さん講演



5月3日 円山音楽堂

5月3日、憲法9条京都の会は、円山音楽堂で「生かそう憲法、守ろう9条 5・3憲法集会in京都」を開催しました。安倍内閣が憲法9条の改悪をめざし、憲法96条の改悪を掲げる中、2400人が参加しました。

集会では、憲法9条京都の会世話人の日本キリスト教矯風会京都部会代表の北垣景子さんが主催



者代表してあいさつをされました。来賓として社民党、新社会党、日本共産党の各政党があいさつ。集会では、脚本家のジェームズ三木さんが、「アメリカから押しつけられた憲法」だという「基本的人権や民主主義を押しつけられたことになるのか」「人類は核兵器をたたくさん保有し、もし使われれば死滅する、絶滅危惧種だ」「核戦争で人類が破滅しないために憲法を世界中に広げようよ」と呼びかけました。

盲目の落語家・桂福点さんがピストンク。会場を笑わせ、「9条を守ろう」と公演しました。集会後、参加者は京都市役所前まで憲法ウォークをおこない、市民に9条を守ろうと訴えました。



青年部

フットサル大会開催

4月28日ケルビトフットサルクラブにて



「5月19日はみんなで、みやこめっせへ行こう!」京都総評青年部は4月28日、Union Up 2013の成功へブレ企画として、Union Cup 2013と題したフットサル大会を開催。6単産100人以上の青年とその家族が集まりました。経験・未経験、性別も関係なく参加

した青年の顔は笑顔でした。「楽しかった!」からだ動かす楽しさを思い出した!「他の組織とやれてよかった」と話してくれました。受付で配った青年部独自の「Union Up 粗品交換券」。19日、粗品もらいにいくわ!とUnion Upにつながるうれしい言葉をもらいました。

